

笑顔いっぱい

春号
(第59号)

発行日/平成31年4月15日

発行・編集

福島生協病院広報委員会
広島市西区福島町1丁目24番7号
TEL 082-292-3171 (代)

ホームページアドレス

<http://www.hch.coop/fukushima/>

新入職のみなさんへ

広島中央保健生活協同組合 看護部長 岡田 博美



新入職員の皆様、入職おめでとうございます。こうして同じ生協の一員として働ける事をとても嬉しく思っています。

広島中央保健生協は今から64年前、福島診療所として出発しました。私達の先輩は被爆・貧困・差別の中で医療活動を始めて2つの病院建設、5つの医科・歯科・小児科診療所建設、10か所以上の介護事業所開設と発展して、現在の広島中央保健生協があります。広島中央保健生協の特徴は地域密着型で医療と介護のネットワークが充実している事が上げられます。看護の場合、診療所が出来た64年前から「気になる患者さんのお宅に伺って様子を見てこよう」と看護師による自発的な訪問が始まりました。今のように診療報酬では認められていないので無報酬です。診療所から病院へと発展しても外来の看護師がその精神を受け継ぎ気になる患者さんの訪問を続けました。そして現在では4か所の訪問看護ステーションがあります。今では「退院支援」に加算が付くなどクローズアップされています。しかし私達の先輩は自発的な行動として、市営アパートに手すりが無ければ市と交渉して付けてもらう。患者さんが退院されても安心して自宅で過ごす事ができるよう医師・看護師・MSW等と一緒にカンファレンスをする。市内の病院の中ではいち早くMSWを配置して様々な問題解決に当たりました。多職種協働という事を実践として取り組んできました。

このように「入院から在宅まで」を安心して支えるシステムが生協の中にはあります。それぞれの部署の専門職が力を発揮してトータルで患者様を支えている事が生協の強みです。又、継承していくと同時に新しい発想も必要です。新入職員の皆様のフレッシュな発想をどんどん提案してください。

広島中央保健生協の理念は「ともにいのちを大切に、みんなが健康で安心して暮らせる社会をつくりまします」です。その為にも「いのち」「平和」が脅かされてはいけません。理念の実践ができるよう皆で取り組んでいきましょう。

福島生協病院オープンカンファレンス報告

福島生協病院 副院長 大津 直也

2月5日（火）19時20分から当院で福島生協病院オープンカンファレンスと銘打って、広島大学学術院臨床内科系総合内科・総合診療科教授、田妻進先生を講師にお招きして「遠隔医療と総合診療」をテーマにご講演をいただきました。当院職員のみならず近隣の先生方にもご参加いただき、盛大な講演会となりました。

講演では、日本のプライマリケアの実態を踏まえ、「かかりつけ医」「病院総合医（ホスピタリスト）」「臓器専門医（高度技能医）」の役割を整理され、その連携および「総合診療医」の役割を明確にされました。遠隔医療に関しては昨年診療料が新設された「オンライン診療」について「離島・へき地、安定した慢性疾患」「在宅」をKeywordにご説明いただきました。

「総合診療医」とはサブスペシャリティ（専門分野）を持った上でどのような疾患にも対応し、未診断症例には速やかに正確な診断を行い、速やかな治療を行うことができ、場合によっては患者さんのことを考えた専門医との連携を円滑に行うことが出来る医師です。また、未病の状態の人のケアができ予防医療も行える医師でもあります（日本病院総合診療医学会ホームページから引用）。「ホスピタリスト」とは（総合）病院内で総合診療を行う医師であり、当院のような中小病院で行われている、あるいは求められている医療が正にそれに当たります。

近年、医師不足がマスコミに取り上げられています。実際には医師数は増え続けています。地域間、診療科間での偏りが医師の不足感の主な原因と言われていますが、実は、診療分野の細分化、専門医の乱立が相対的医師不足を招いていることを今回の講演で知りました。私たちが診療している患者さんは複数の疾患をかかえていることが多く、もしすべての疾患を「臓器専門医」が診療するとなると、一人の患者さんに多数の医師が必要なり、どうしても医師の不足感が出てきます。そこで“相手を選ばない”「総合診療医」が診療を行い「臓器専門医」への受診を減らせれば医師の不足感は解消されることとなります。この場合、「総合診療医」の技能によって「臓器専門医」への紹介頻度が変わってきますので、私たち「ホスピタリスト」はしっかり研鑽しスキルを向上させなければなりません。当院では優れた「総合診療医」を育てることを目指し、広島大学病院を基幹施設とした総合診療専門研修プログラムにおいて専門研修連携病院への登録申請を行っています。

今回の講演は、私たちの日常診療の方向性を考え、また役割の重要さとやりがいを再認識できる、すばらしいお話でした。



新任医師ご挨拶



はじめまして、本年4月1日から勤務の消化器外科の前田佳之（まえだ よしゆき）と申します。

出身は鳥取県米子市に近い大山のふもとです。昭和53年広島大学医学部を卒業し、そのまま広島大学第1外科に入局しました。

高校時代まで山陰で生活し広島に来まして最初に感じたことは山陰の気候との違いでした。山陰では夏は大粒の雨が降り、冬は豪雪で学校が休校となることもありました。広島は温暖な気候で暮らしやすいところでした。

1年間の大学での研修ののち、昭和54年に双三中央病院（現在の公立三次中央病院）に勤務しました。

その後昭和57年土谷病院（現在の土谷総合病院）に勤務し、ついで昭和60年呉共済病院に勤務しました。

さらに昭和62年中国労災病院に転勤となり、ついで平成2年島根県の国立大田病院（現在は市立大田病院）に勤務しました。

その後平成6年国立療養所畑賀病院（現在の安芸市民病院）に勤務し、平成10年から平成31年まで呉共済病院に勤務しました。

医師になりましてから41年が経過しましたが、そのうち23年間は呉共済病院でした。

専門は消化器外科であり、特に内視鏡下手術を専門としておりました。

経験しました内視鏡下手術例は腹腔鏡下胆嚢摘出術が一番多いのですが、以下多い方から腹腔鏡下大腸切除、腹腔鏡下胃切除、腹腔鏡下ヘルニア根治術、腹腔鏡下虫垂切除術の順番です。

呉共済病院では緊急手術が多くどのような急患にも対応できるように努めてきました。

当院におきましても様々な疾患に対応させていただきますのでご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願ひ申し上げます。

麻疹風疹予防接種無料化について

全国的に風疹患者が増えているニュースは、記憶に新しいかと思います。小児のうちに公費で予防接種を受けられなかったことや、予防接種の回数が少なく免疫が強化されず徐々に弱ってきたことが原因として考えられているそうです。

感染予防には、予防接種が有効な方法との考えから、厚生労働省は、平成30年12月「昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性」で、「予防接種については、抗体検査を実施後、十分な抗体があると判断され予防接種をする必要がないと判断された方を除く」方たちを対象に抗体検査・予防接種の無料化を決めました。開始は本年4月1日からです。対象者にはクーポンが配布される予定のことです。

福島生協病院でも、この抗体検査と予防接種を実施しております。また、広島市では独自に抗体検査の無料化事業を実施しており、こちらについても、当院で行っております。検査対象者など詳しくは広島市ホームページで確認できます。

（上竹編集委員）

福島生協病院外来診療体制表

*学会出席等で休診や医師の交代の場合があります。電話(病院)082-292-3171

2019年4月1日現在

受付時間		月	火	水	木	金	土	
内科	午前8:30~11:45	初再診	池 本	多比良	飯 田	浜 本	神 尾	大 学
		初再診	神 尾	保手浜	宇 野	神 尾	高 岡	沼 本
		初再診	田 中		田 中	宇 野	田 中	
		初再診	藤 原	宇 野	神 尾	池 本		
	午前8:30~12:00	予 約	多比良	藤 原	藤 原	大 津	藤 原	交 替
		予 約	高 岡	高 岡	高 岡	高 岡	多比良	交 替
		予 約	保手浜	飯 田	大 津	多比良	大 津	
		予 約					音 成 (神経内科)	
	午後13:30~16:30	初再診				神 尾		
		予 約	多比良	大 津		藤 原	高 岡 (ペースメーカー)	
		予 約	飯 田	保手浜		叶	多比良	
		予 約				藤 原		

外 科	午前8:30~11:45	初再診	北 口	田 代	宮 庄	北 口	田 代	交 替
	土曜日は9:30から	初再診	宮 庄		前 田		前 田	(9:30から)
肛門科	午後13:45~16:00	肛門科				田 代		
形成外科	午前8:30~11:45	形成外科		原 田		原 田		
	午後13:45~16:00	形成外科				原 田		

整形外科	午前8:30~11:45	初再診	長谷川	杉 本 (11時まで)	長谷川 (11時まで)	長谷川	杉 本	大 学
	火曜日、水曜日は11時まで	予 約	杉 本			杉 本	長谷川	

婦人科	午前8:30~11:45		大 学 (交替)		大 学 (交替)		大 学 (交替)	
-----	--------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--

*予約制の婦人科がん検診のみとなります。一般の診察は行っておりません。

眼 科	午前8:30~11:45	初再診	高 松	高 松	高 松	高 松 (11時まで)	高 松	
	木曜日は11時まで		松 浦	松 浦	松 浦	松 浦 (11時まで)	松 浦	
	午後13:45~16:00	初再診	高 松	検 査	検 査		松 浦	

*毎週土曜日は休診となっております。

耳鼻咽喉科	午前8:30~11:45		大 学 (交替)			大 学 (交替)		大 学 (交替)
-------	--------------	--	-------------	--	--	-------------	--	-------------

皮膚科	午前8:30~11:45		大 学 (交替)				大 学 (交替)	大 学 (交替)
-----	--------------	--	-------------	--	--	--	-------------	-------------

泌尿器科	午前8:30~11:45			大 学 (交替)		大 学 (交替)		大 学 (交替)
------	--------------	--	--	-------------	--	-------------	--	-------------

健診科	午前8:30~11:00	予約制	伊 藤	佐 藤	交 替	佐々木/桑原	伊藤/宇野	交 替
-----	--------------	-----	-----	-----	-----	--------	-------	-----

2019年ゴールデンウィークの外来診療について

4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日
土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日
診療	休診	休診	診療	休診	診療	休診	休診	休診	休診

*4月30日と5月2日は、診療を行います。ただし、健診センターはお休みさせていただきます。

●基本理念●

私たちは、患者さんの立場に立った医療を実践します。

基本方針

1. インフォームド・コンセント(説明と意思決定)を重視し、信頼される医療を提供します。
2. 教育・研修活動をすすめ、医療、看護、接遇の向上につとめます。
3. 地域の人々とともに、医療、福祉、介護のネットワークづくりをすすめます。

編集
委員
通信



- ・春は別れと出会いの季節。この度、異動で福島生協病院を離れた、新たな環境で頑張ります！ありがとうございます。(N)
- ・おだやかで過ごしやすい春がやってきました。おでかけするには気持ちのよい季節ですね。昼休み、虹の部屋から緑地帯の満開桜をながめて心癒したいと思えます。(S)
- ・去年からほぼ40年ぶりの自動車学校通学は、予想以上に四苦八苦でしたが、なんとか二輪(小型ですけど)の免許をとりました。暖かくなったら、バイクでどこか出かけようかと思えます。(E)
- ・ひとつ歳を重ねました。仕事に家族に心配事は尽きません。一歩は小さいですが、将来のため、ステップアップをして行く一年にしたいと考えています。世界記録より自己ベスト！(U)